

京都大学学術情報リポジトリと京都大学学術出版会との連携について

京都大学附属図書館

京都大学学術出版会

2008年2月1日

2007年12月21日、京都大学附属図書館と京都大学学術出版会^(*)は、京都大学の研究・教育成果を広く社会に発信するため、京都大学学術出版会が発行する研究書を電子化し、京都大学が設置するインターネット上の電子書庫「京都大学学術情報リポジトリ」^(**)に登録し、無料で公開していくことに合意しました。

今回の連携により、京都大学学術出版会が編集・発行してきた信頼性の高い京都大学の研究・教育成果が京都大学学術情報リポジトリにて公開されます。公開された研究書は、本文中のキーワードからも検索することができ、世界中から無料でご覧いただけるようになります。

大学図書館と大学出版会との間でこのような連携がおこなわれることは国内で初めてとなります。また、商業セクターとしての学術出版社が、図書館との間で、学術リポジトリについて包括的に連携することも、国内初となります。両者は、それぞれの立場から京都大学の研究・教育成果の発信・流通を支えて参りましたが、今回の連携は両者の発信・流通機能を強化するとともに、知のコミュニケーションの新しい形を提案するものです。

この合意を受けて両者は協同で事業を進め、2008年2月に、最初の事業として、次の5冊の研究書を登録・公開します。うち4冊は、各界の著名な学術賞を受賞したものであり、いずれも優れた研究・教育成果です。まず、本日（2008年2月1日）、冒頭の4冊を掲載し、来週にも残り1冊を掲載する予定です。京都大学の研究・教育成果をぜひご覧ください。

<公開作品第一弾>

- 李長波『日本語指示体系の歴史』2002



<http://hdl.handle.net/2433/49763>

(第31回金田一京助記念賞受賞(2003))

(京都大学学位授与論文をもとにした出版物)

- 小野真『ハイデッガー研究：死と言葉の思索』2002



<http://hdl.handle.net/2433/49764>

(2003年度宗教学会賞受賞(2003))

(京都大学学位授与論文をもとにした出版物)

- 村瀬雅俊『歴史としての生命：自己・非自己循環理論の構築』2000



<http://hdl.handle.net/2433/49765>

■ 深尾昌一郎・浜津享助『気象と大気のレーダーリモートセンシング』2005



<http://hdl.handle.net/2433/49766>

(第15回大川出版賞受賞(2006))

(大学と工業界の共同による成果公開)

■ FURUKAWA Hisao et al. ed. 『Ecological Destruction, Health, and Development』2004



<http://hdl.handle.net/2433/49767>

(第11回 APPA (アジア・太平洋出版連合) 出版賞金賞受賞(2005))

(COE プログラム「アジア・アフリカにおける地域編成-原型・変容・転成」における共同研究の成果)

今後とも、学術性高い京都大学の研究・教育成果を発信して参ります(*3)ので、京都大学附属図書館、京都大学学術出版会の取り組みに引き続きご注目ください。

*1) 京都大学学術出版会 <http://www.kyoto-up.or.jp/>



*2) 京都大学学術情報リポジトリは、京都大学で作成された研究・教育成果（国際的な学術雑誌の論文、紀要論文、博士学位論文、各種研究報告書等）を広くインターネットを通して無料で発信することを目的として 2005 年から構築が進められています。2008 年 1 月現在の収録件数は約 11,000 論文と、国内でも有数の機関リポジトリとして成長しつつあります。

<http://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/>



*3) 公開される研究書は、京都大学学術出版会が発行する研究書の中から著者及び出版会の意向と協議の上決定されます。絶版の研究書はもちろん、現在販売中の研究書も公開対象としていきます。
